

特別
展覧会

彫刻家エル・アナツイの アフリカ

A Fateful Journey: Africa in the Works of El Anatsui



《グリ(壁)》2009/アルミニウム、銅線/可変/作家蔵 撮影:Nash Baker

*ライス大学アートギャラリー(テキサス)での展示(2010)

アフリカ現代美術を代表する彫刻家エル・アナツイの大規模な回顧展。近年発表している、アルコール飲料の空き缶や瓶のキャップ、シールなどの廃材を利用した巨大なメタル・ワーク(織物状の金属作品)を中心に、旧作の木彫から新作まで多彩な作品を紹介します。

2011.4.23日 - 5.22日 月曜休館
*ただし5月2日(月)は開館

鶴岡アートフォーラム

地震による電力不足への対応として、特別展覧会「彫刻家エル・アナツイのアフリカ」の開場時間について以下の通り変更いたします。

変更期間:4月23日(土)から当面の間

変更開場時間:10:00~17:30(入場は17:00まで)

なお、変更解除の情報につきましては電話 0235-29-0260(代表)もしくはホームページにてご確認いただきますようお願いいたします。

【開場時間】10:00-19:00(入場は18:30まで)

【観覧料】一般 500(400)円/高校・大学生 300(240)円/中学生以下無料

* ()内は20名以上の団体料金

【主催】鶴岡アートフォーラム/鶴岡市教育委員会/読売新聞社/美術館連絡協議会

【共催】国立民族学博物館

【後援】外務省

【協賛】ライオン/清水建設/大日本印刷/損保ジャパン

【協力】ルフトハンザ カーゴ AG

特別
展覧会彫刻家エル・アナツイの
アフリカ

A Fateful Journey: Africa in the Works of El Anatsui



(左) 《重力と恩寵》(部分) 2010/ボトルキャップ(アルミニウム)、銅線/500×1120cm/作家蔵
撮影:福永一夫



(右) 《あてどなき宿命の旅路》1995/木、ゴム/可変/世田谷美術館蔵 撮影:上野則宏
* 世田谷美術館での展示(1995)

このたび鶴岡アートフォーラムは、当館初の海外の現存作家を紹介する展覧会として「彫刻家エル・アナツイのアフリカ」を開催いたします。

エル・アナツイは、アフリカ現代美術を代表する彫刻家で、1944年にガーナ(旧イギリス領ゴールドコースト)で生まれました。ガーナ第二の都市であるクマシの大学で彫刻を学んだのち、1975年にナイジェリアへ移住。以来、南東部の小都市ンスカにある大学で教鞭をとりながら、精力的に制作を続けています。近年は、アルコール飲料の空き缶や瓶のキャップ、シールなどの廃材を、ひとつひとつ銅線で繋いで編み上げる、巨大なメタル・ワーク(織物状の金属作品)で知られています。国際美術展覧会として世界で最も古い歴史を誇るヴェネツィア・ビエンナーレにも二度招かれ、またその作品も主だった博物館、美術館に収蔵されるなど、いまやアフリカのみならず、世界的に高い評価を得ています。

本展は旧作の木彫から、近作・新作のメタル・ワークまで約25点を紹介する大規模な回顧展です。また、素描や関連資料、写真、映像などもあわせて展覧し、エル・アナツイの作品世界をたどります。

■問い合わせ先

鶴岡アートフォーラム 担当:小林
〒997-0035 鶴岡市馬場町13-3
TEL:0235-29-0260(代表)
FAX:0235-22-6051
E-mail: info@t-artforum.net
URL: http://www.t-artforum.net



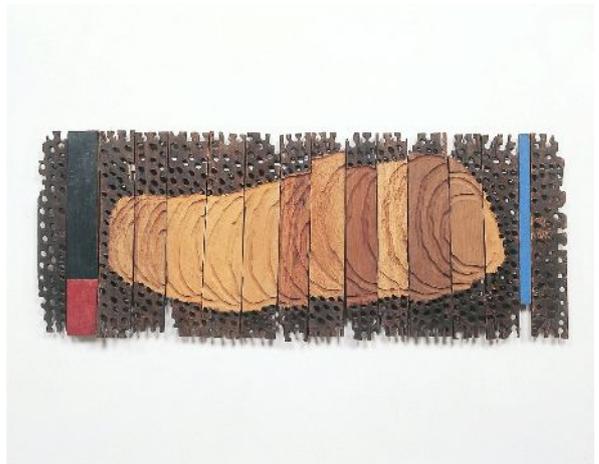
エル・アナツイ 撮影:福永一夫

特別
展覧会彫刻家エル・アナツイ
の
ア
フ
リ
カ

A Fateful Journey: Africa in the Works of El Anatsui



(左) 《ミスター&ミセス》1980 末-1990 初/木/Mr:177×53×32cm, Mrs:164×45×32cm/作家蔵
撮影:福永一夫



(右) 《ナネヴィ(さなぎ)》2004/木、彩色/62.1×158.1×2.3cm/個人蔵 撮影:福永一夫

■関連企画

オープニング・トーク

エル・アナツイの作品の魅力と、アフリカ現代美術の状況について解説を行います。

【講師】川口幸也(本展企画者・国立民族学博物館准教授)

【日時】4月23日(土)13:30-14:30

【会場】鶴岡アートフォーラム ギャラリー

【参加】申込不要、会場へ直接お越しく下さい(入場には観覧券が必要です)

映画上映「エル・アナツイのアート:叩く・ぶつける・折り曲げる」

(スーザン・ヴォーゲル監督作品/2010)

アフリカ美術の研究者であり、コロンビア大学教授のスーザン・ヴォーゲルがエル・アナツイを2007年より2年間に渡って追い続け、創作の現場取材してきたドキュメンタリー映画を展覧会に合わせて特別上映します。

【日時】5月1日(日)、15日(日) 各回 15:00-16:00

【会場】鶴岡アートフォーラム 大会議室

【定員】50名(当日先着順)

【参加】無料

ギャラリー・トーク

学芸員が展覧会をご案内します。

【日時】5月1日(日)、15日(日) 各回 13:30-14:30

【参加】申込不要、会場へ直接お越しく下さい(入場には観覧券が必要です)

特別
展覧会

彫刻家エル・アナツイのアフリカ

A Fateful Journey: Africa in the Works of El Anatsui



(左) 《レッド・ブロック》2010/アルミニウム、銅線/(510×334cm)×2p/作家蔵 撮影:福永一夫



(右) 《インクの染み》2010/アルミニウム、銅線/315×380cm/作家蔵 撮影:福永一夫

■本展覧会カタログが、「第52回全国カタログ・ポスター展～2010～」で審査員特別賞を受賞しました。

この賞は、「企画・デザインの中で斬新な技術やアイデアが認められる、あるいは、内容的に時代に即したものであるなど、賞に値すると審査員が判断したもの」に与えられる賞です。

第52回全国カタログ・ポスター展～2010～

【主催】(社)日本印刷産業連合会

【後援】経済産業省/(独)国立印刷局/

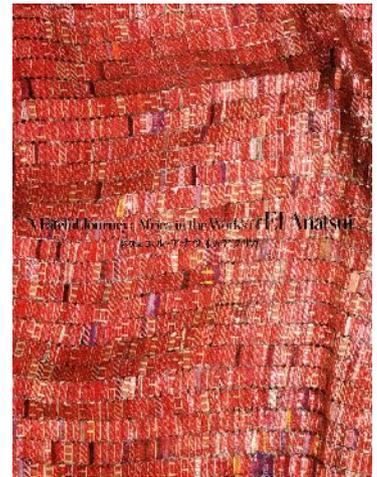
日本商工会議所/(社)日本マーケティング協会

(右) カタログ

「彫刻家エル・アナツイのアフリカ」表紙

A4 変型判、236 ページ

税込価格 2,240 円



■本展覧会が、2010年「美連協奨励賞」を受賞しました。

この賞は、美連協主催展及び加盟館の自主展の中から、内容に優れ、話題性に富んだ企画を顕彰するもので、2007年に美連協が創立25周年を迎えるのを記念して設立されました。

2010年美連協大賞・奨励賞

【主催】美術館連絡協議会

*美術館連絡協議会(美連協)は、全国の公立美術館が互いに協力し合いながら活動を活性化させようと、1982年12月、35館が参加して設立されました。現在の加盟館129館です。